

# 「保存版」

# 洪水ハザードマップ



## 我が家の防災メモ

我が家のお避難場所				
家族の集合場所				
災害時の緊急連絡先				
家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	その他

杉戸町役場 住所: 〒345-8502 埼玉県北葛飾郡杉戸町清地 2-9-29  
危機管理課 電話: 0480-33-1111 (代表)  
発行: 令和3年3月

## 情報の入手・災害時の連絡方法

災害に対して適切に対応するには、正確な情報の収集が必要です。テレビやラジオなど報道機関のほかに、ホームページやSNS、町役場からの呼びかけにも注意して、最新の情報を把握しましょう。

**町が発信する情報を入手** 避難指示や避難所開設など、こちらで入手しましょう

★杉戸町公式ホームページ  
<http://www.town.sugito.lg.jp/>  
避難情報や避難所の開設状況など、町内の防災情報を掲載



★杉戸町メール配信サービス「すぎめー。」



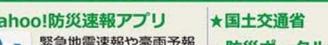
<事前登録が必要>  
杉戸町の防災行政無線で放送された内容（防災・防犯・イベント情報）をメールで受信できます。登録料は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。  
登録用メールアドレス（t-sugito@sg-p.jp）に空メールを送信後、受信した登録用返信メールにしたがって登録してください。

★緊急連絡メール・エリアメール



事前登録は不要。  
町内にいる方のNTTドコモ、au、ソフトバンク等の携帯電話、スマートフォンに氾濫危険情報や氾濫発生情報など、一部の災害情報を一斉配信されます。

登録サイトにアクセス



公共機関などが発信する情報を入手

★Yahoo!防災速報アプリ

緊急地震速報や豪雨警報、避難情報などをいち早くお知らせします。



スマートフォンでアプリをダウンロードしてください。

こちらからもアクセスできます。利用方法はyah



★YAHOO! JAPANの天気・災害トップ> 河川水位情報

<https://typhoon.yahoo.co.jp/weather/river/>

★テレビリモコンのdボタン

NHK総合テレビ（1チャンネル）、テレビ埼玉（2チャンネル）その他の民放各局に搭載されたdボタンを押すと災害時は、町の避難所開設・避難情報をデータ放送で確認できます。

災害用伝言サービス

★NTT災害用伝言ダイヤル（171）

固定電話・IP電話・携帯電話・PHSから、伝言を録音、再生できます。録音時間は1分間あたり10秒です。



★NTT災害用伝言板（web171）

<https://www.web171.jp>

携帯電話・スマートフォン・インターネットから、伝言を文字入力・確認できます。文字の読み取り精度は95%以上です。



携帯電話かインターネットから利用できます。

使い方 各種端末のトップ画面から「災害用伝言板」にアクセスし、画面の指示に従って操作してください。

使った後 各種端末のトップ画面から「災害用伝言板」にアクセスし、画面の指示に従って操作してください。

## 洪水ハザードマップ概要

### 洪水ハザードマップ

集中豪雨等による水害が頻発し、ひとたび堤防が決壊すると甚大な被害が発生します。しかしながら、出水時に避難行動を的確にとっている人は少なく、命の危険があり、避難が必要であるにもかかわらず避難しなかったために、被災する事例も見られます。平时に水害リスクを認識し、出水時に提供される情報を適切に聞き、または入手し、いざという時に的確な避難行動をとれるようになることは重要なことです。

単に浸水深で地形を色分けして避難所の位置を表示するだけではなく、その表示された地域に応じた避難行動のあり方などを伝えることができる洪水ハザードマップは極めて有効な方策です。

そのためには、洪水ハザードマップを通じて伝えられる情報及び出水時の情報と、避難行動との関係を明確にし、避難行動の心得と出水時の構えをともに、的確な避難行動を選択できなければなりません。

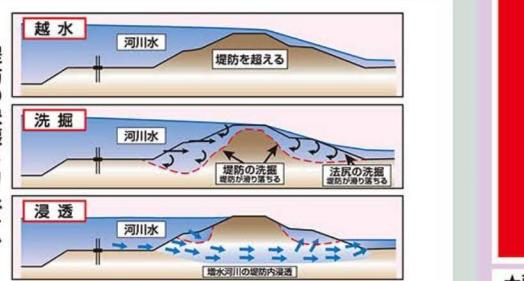
浸水深を示した洪水ハザードマップを利用し、地域の水害リスクを伝えます。観測史上最大の降雨が毎年のように全国各地で更新されている実情を踏まえると、これまで以上の的確な避難行動につながるよう、必要かつわかりやすい情報を記載したものが洪水ハザードマップです。

洪水は、河川の大きさや整備の状況により異なりますが、大雨で堤防が壊れたり、水があふれたりすることを想定しています。

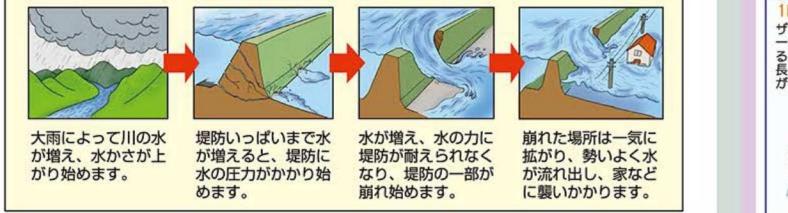
**利根川 江戸川 荒川 大落古利根川**  
利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量 491mm (概ね1000年に1回程度)  
利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量 491mm (概ね1000年に1回程度)  
荒川流域の72時間総雨量 632mm (概ね1000年に1回程度)  
中川流域の48時間総雨量 596mm (概ね1000年に1回程度)

### 洪水のメカニズム

堤防決壊は「越水」「洗掘」「浸透」の3つの主な原因から生じます。それぞれのメカニズムや特徴について、出水時の河川水位と河岸侵食や堤防決壊のおそれの関係などを理解しておきましょう。



### 水害発生メカニズム(洪水)



### 浸水シミュレーション

浸水深凡例  
破堤点  
X  
10.0~20.0m未満  
5.0~10.0m未満  
3.0~5.0m未満  
0.5~3.0m未満  
0.0~0.5m未満

下の図は、各河川のX印の地点で破堤した場合に杉戸町が受ける被害を予想したもので、(条件次第では1~2時間早く浸水する可能性があります。)

### 【利根川】



### 【江戸川】



### 【荒川】



## 警報、特別警報・雨の降り方

### 気象庁熊谷地方気象台から発表される注意報・警報

気象庁では、対象となる現象や災害の内容によって以下のように発表しています。

特別警報	大雨（土砂災害、浸水害）、暴風、暴風雪、大雪
警報	大雨（土砂災害、浸水害）、洪水、暴風、暴風雪、大雪
注意報	大雨、洪水、強風、風雪、大雪、雷、融雪、濃霧、乾燥、なだれ、低温、霜、着氷、着雪
早期注意情報（警報級の可能性）	大雨、暴風（暴風雪）、大雪、波浪

### 特別警報とは

気象庁は、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合、「特別警報」を発表し最大級の警戒を呼びかけます。

特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度の、これまでに経験したことのないような、重大な危険が差し迫った異常な状況にあります。ただちに町の避難情報に従うなど、適切な行動をとってください。

### 特別警報の発表基準

現象の種類	基 準
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合
暴風	数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合
高潮	数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合
波浪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合

表中の「数十年に一度」の現象に相当する降水量等の客観的な指標は気象庁ホームページで公表しています。

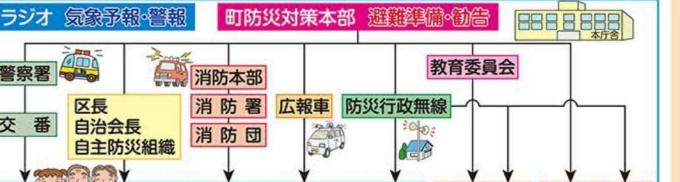
### ★雨の強さと降り方に注意して、早めの避難を心がけましょう。

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10~20mm ゲーザーとともに、地面一面に水たまりが出来 る程度の雨 続くと、立水となり、歩くのが困難になります。	1時間に20~30mm どうしゃ降り、傘をささ る程度の雨 立水となり、歩くのが困難になります。	1時間に30~50mm パラソルをひっくり返し る程の雨 立水となり、歩くのが困難になります。	1時間に50~80mm 窓ガラスをひっくり返し る程の雨 立水となり、歩くのが困難になります。	1時間に80mm以上 窓ガラスをひっくり返し る程の雨 立水となり、歩くのが困難になります。
大雨によって川の水 が増えて、水かさが上 がり始めます。	堤防いっぱいまで水 が増えると、堤防に 水の圧力がかかり始 めます。	水が増え、水の力に 耐えられなくなり、堤防の一部が 崩れ始めます。	崩れた場所は一気に 拡がり、勢よく水 が流れ出し、家などに 襲いかかります。	

表中の「数十年に一度」の現象に相当する降水量等の客観的な指標は気象庁ホームページで公表しています。

### 避難情報

伝達方法と経路 雨量や河川の水位に関する情報、避難や防災に関する情報は以下の経路で流れています。気象、河川に係る警報が発令されます。とるべき避難行動を準備してください。



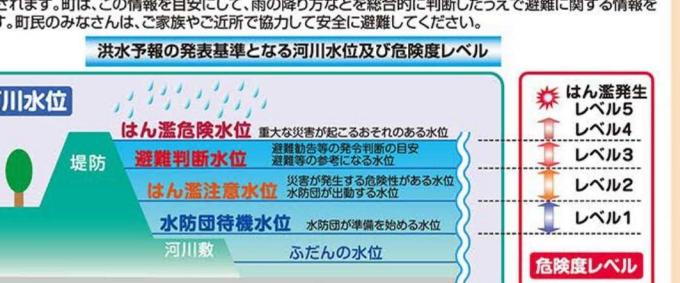
### 警戒レベルと避難情報

\*災害対策基本法の改正により、避難情報等の記載が変更になる場合があります。

警戒レベル	避難情報等	命の危険 直ちに安全確保！
レベル5	災害発生情報* (町が発令) ※災害を把握した場合に常に避難を促す場合	家の2階など少しでも安全な場所へ避難 すでに災害が発生している状況です。
レベル4	避難指示(緊急)* 避難勧告(町が発令) ※避難を促す場合等に発令	危険な場所から全員避難
レベル3	避難準備・ 高齢者等は避難開始 (町が発令)	危険な場所から高齢者等は避難開始
レベル2	大雨・洪水注意報等 (気象庁が発表)	自らの避難行動を確認
レベル1	早期注意情報 (気象庁が発表)	災害への心構えを高める

### 水位の見方

河川の水位が上昇し、はん漬の危険性が高まった場合は、河川を管理する国や県から水位や防災に関する情報が発表されます。町は、この情報を目安にして、雨の降り方などを総合的に判断したうえで避難に関する情報を発表します。市民のみなさんは、ご家族やご近所で協力して安全に避難してください。



## 避難のポイント

### 必ず覚えてください！ 避難のポイント！

#### ■避難に対する基本的な考え方

##### 避難は自ら判断を